

さとのば大学 志望理由書

氏名 _____

Q1 あなたはどんな人？を表現するキーワードを教えてください

_____ # _____ # _____

顔写真添付
正面から撮影した直近3ヶ月以内に撮影した写真をご使用ください。

Q2 さとのば大学に興味を持ったきっかけや、「ここで学びたい」と思った理由を教えてください。これまでの経験の中で、その思いにつながる出来事があれば、あわせて教えてください。(500字程度)

Q3 さとのば大学での4年間を通して、挑戦してみたいことや、こんな自分になれたらいいと思う姿を教えてください。(300字程度)

Q4 以下SATONOVA WAYの16項目の中で、「今の自分が大切にしている」と感じたもの、または「これから大切にしていきたい」と感じたものをひとつ選び、その理由を教えてください。(500字程度)

※SATONOVA WAYは、本志望理由書の最後および募集要項内に掲載しています。

※Q5～Q7に文字数の制限はありません。短くても長くても構いません。ご自身の言葉で、書ける範囲でお書きください。今は思い当たることがなければ、空欄でも構いません。

Q5 最近1年間で、「自分ってこんな一面もあったんだ」と気づいた出来事があれば教えてください。

Q6 最近1年間で、予定通りにいかなかったことや思い通りにならなかった経験はありましたか？もしあれば、そのときどのように向き合い、行動したかを教えてください。

Q7 出願にあたって、「まだよく分からないな」と感じていることや、確認しておきたいことがもしあれば教

えてください。

以上

▼参考資料:SATONOVA WAY(修了の方針)

※Q5の回答時に参考にしてください。

03 ディプロマ・ポリシー (修了の方針)

未来共創人材に必要な資質を、「自己理解」「価値編集」「未来探究」「共創実践」の4つの側面で、さらにそれぞれ4項目ずつ、合計16項目で整理したものが、さとのば大学のオリジナル指標である「SATONOVA WAY」です。

4年間の学びを通じて、以下の力が発揮できるようになることを目指します。

SATONOVA WAY

自己理解

プロジェクトを支える土台となる自分を理解する

- ① “わたし”を生きることを決意し、自分自身の言葉で話す
- ② 関係性の中で生きていることを理解し、ご縁を味方にする
- ③ 自分の強みと弱みを知り、得意な表現方法を伸ばす
- ④ 必要なときはいったん立ち止まり、自分で自分を思いやる

共創実践

本質的なアイデアを考案し、ともにプロジェクトを実践する

- ⑤ 自力と他力でアイデアを出し合い、最初の一步を踏み出す
- ⑥ 足りない視点やスキルに気づき、自ら学ぼうとする
- ⑦ 想定外のことと向き合い、目の前のハードルを突破する
- ⑧ 仲間と一緒に対話し、気づきや学びを次の一步にいかす

未来探究

プロジェクトのビジョンとしての「ほしい未来」を探究する

- ⑨ 社会に対するモヤモヤに気づき、受け止める
- ⑩ モヤモヤの奥にある願いやニーズを掘り下げる
- ⑪ 自分の願いを、より大きな問いやテーマに育てる
- ⑫ 思いを語り、自分ごととして共感してくれる仲間を集める

価値編集

プロジェクトにいかすリソース(資源)を見出す

- ⑬ すでにあるリソースに注目し、プロジェクトにいかす
- ⑭ ユニークな発想で、秘められたリソースを見出す
- ⑮ 関わる人たちの可能性を引き出し、貢献しあう関係性を育む
- ⑯ 仲間の変容を見守り、コミュニティの成長を祝福する